

東京ランポ・アーカイブ

1. 東京ランポの主な活動一覧（1993～2007）

東京ランポは、1993年4月設立し、2000年2月特定非営利活動法人となって、2007年12月に合併して解散しました。

東京ランポの目的は、市民の自主的な社会活動（市民活動）による豊かなコミュニティづくり。活動の中心は、市民による「まちづくり」の支援です。ランポの考えるまちづくりは、都市計画事業、環境、福祉、住宅、景観、都市開発、地域再生、コミュニティ事業など、市民の生活空間にかかわるハード、ソフトの要素をすべて含んでいます。

●組織

<主な動き>	<理事長>
1993年4月；設立（事務所；世田谷区赤堤）	
1995年4月；会員制導入、理事会設置	新井美沙子
1999年7月	斉藤明子
2000年2月；NPO法人認証	
2002年2月；	近藤恵津子
2003年2月；	佐々木貴子
2007年5月；事務所移転（新宿区歌舞伎町）	
12月；解散・合併	

1) 調査研究・政策提案

- 市民活動を促進する制度研究会（1993～94年）
 - ⇒市民活動促進法試案作成（94年2月）
 - ⇒シンポジウム「市民活動を支える制度を考える」（94年4月）
- 在日アジア人女性問題調査（1993～94年）
 - *世田谷女性センターらぶらす助成事業
 - ⇒「世田谷在住アジア人女性調査報告書」（94年3月）
- 臨海副都心計画市民案検討委員会（1994～95年）
 - ⇒市民公聴会「臨海副都心計画を考える市民フォーラム」（94年11月）
 - ⇒市民案「東京臨海部まちづくりプラン」提案（95年2月）
 - ⇒臨海副都心計画専門家アンケート調査報告書（95年11月）
- 環境基本条例モデル案研究（1994年）
 - ⇒江戸川区、日野市などモデル条例案作成（94年10月）
- 高齢化調査プロジェクト（1997～98年）
 - ⇒「検証・介護保険—公的制度は女性の味方か—」（97年7月）
 - ⇒介護保険調査レポート「家で生きたい—親と子がともに望む在宅生活をはばむものは何か—」（98年8月）

- 自治体の委託事業調査（1997～98年）
 - ⇒「東京都の委託契約」報告書（98年4月）
- 高齢者福祉実態調査（1998年）
 - *東京・生活者ネットワーク委託調査
 - ⇒「市民が描く地域福祉一つくろう！役立つ介護保険制度を一」（98年10月）
- 都市計画マスタープラン策定状況調査(1997～2001年)
 - ⇒東京50市区策定状況調査報告書その1「提案・これからの市民参加」（99年1月）
 - ⇒東京50市区策定状況調査報告書その2「都市マスタープランの課題と市民参加」（01年9月）
- 緑の基本計画策定調査（1998年）
 - ⇒緑の基本計画策定提案報告書「自然を活かした都市をつくる」（98年11月）
- 分権—まちづくり研究会（1998～2002年）
 - ⇒都市計画審議会東京50市区運用状況調査と条例案提案「都市計画審議会を変える～運用状況調査と条例試案・提案」（99年11月）
 - ⇒都市計画審議会条例東京50市区制定状況調査報告書「都市計画審議会条例は変わったか」（2000年6月）
 - ⇒まちづくり条例と都市計画の提案制度検討報告書「地域からつくるまちづくり条例～課題対応型から事前手続き型へ～」（03年1月）
- 自治体市民公募委員制度実態調査（2000～01年）*トヨタ財団助成
 - ⇒東京・神奈川・埼玉・千葉140市区市民公募委員制度調査報告書「市民参加の新しい扉を開く」（01年5月）
- 東京・都市構想プロジェクト（2001～02年）
 - *国土交通省社会資本整備審議会都市計画分科会臨時委員（2001年7月～03年3月）
 - ⇒都市計画分科会意見書提出（02年1月）
 - ⇒都市再生特別措置法案・建築基準法および都市再開発法一部改正案の修正提案（02年3月）
 - ⇒「東京構想指針」作成（02年9月）*東京・生活者ネット委託事業
- NPO自立促進のための基盤整備モデル調査（2001～02年）*世田谷区受託事業
 - ⇒実施報告書（02年3月）
 - ⇒「NPO立上げ期の開発プログラム」を世田谷区ホームページに掲載（02年4月）
- まちづくり制度改革研究会（2003～04年）
 - ⇒市民参加と分権のための制度改革案（中間まとめ）作成（03）
 - ⇒国交省社会資本整備審議会歴史的風土・都市計画分科会都市計画部会「都市再生ビジョン」に意見提出（03）
 - ⇒まちづくり市民フォーラム「まちづくり制度を考える」開催（03年11月）
 - ⇒都市計画シンポジウム「条例によるまちづくり」全国市町会、日本都市計画学会と共催（04年2月）
 - ⇒「まちづくり制度改革シンポジウム&ディスカッション」開催（04年10月）
 - ⇒市民参加と分権のためのまちづくり制度10の改革案作成（04年10月）

- 都市計画マスタープラン策定状況調査その3（2003～04年）
 - ⇒策定状況追加調査・東京49市区の策定状況報告（04年季刊まちぼっと準備号）
- NPOコンサルティング人材育成プロジェクト（2002～03年）
 - ⇒「環境情報・学習拠点におけるNPOへのコンサルティングのノウハウ確立と人材育成」相談マニュアルとデータベース作成（03年4月）＊環境パートナーシップ助成事業
- 公募委員・公募市民会議実態調査（2004～05年）
 - ⇒公募委員調査報告（05年季刊まちぼっと4号・5号）
- 災害ボランティア組織と“市民資源”調査（2005～06年）＊市民政調と共同事業
 - ⇒調査報告書「災害におけるボランティア組織（NPO等）と“市民資源”に関する調査」（06年4月）
- まちづくり条例運用検証プロジェクト（2006年）
 - ⇒まちづくり条例運用調査報告（06年・季刊まちぼっと9号）
- 市民参加条例運用検証調査（2006～07年）
 - ⇒市民参加条例評価・検証システム調査報告（07年・季刊まちぼっと10号）
- 都市計画審議会研究会（2005～07年）
 - ⇒都市計画審議会の課題と改革提案（07年・季刊まちぼっと12号）

2) 市民・まちづくり活動支援

- 東京サミットでのNGO合同プレスセンターの事務局代行（1993年）
- 臨海副都心開発の抜本の見直しを求める臨海部市民アクション事務局代行（1993～96年）
 - ⇒市民公聴会、セミナー、シンポジウム、フォーラム開催
 - ⇒臨海副都心開発の計画見直し案都民投票条例請願運動（96年4～6月）
- NPO法制定・税制改正運動支援（1994～2007年）
 - ⇒市民活動を支える制度をつくる会準備会事務局（1994年）
 - ⇒市民活動を支える制度をつくる会・シーズ結成（94年11月）
- 都市計画マスタープラン市民案作成支援（1995～99年）
 - ⇒調布まちづくりの会「水のおいしいまち調布—こんなまちに住みたいな」作成支援（96年）
 - ⇒杉並まちづくりに夢をつなぐ市民の会「杉並区新まちづくり基本方針案」への提案書作成支援、同市民案「わいわいまちづくり実践本～こんな杉並に住みたいな」出版支援（95～96年）
 - ⇒未来につなぐ大田まちづくりの会（大田まち井）事務局支援（97～99年）
 - ⇒まちづくりとマスタープラン市民フォーラム（1997年、1998年）
- 生活クラブ生協・コミュニティファンド事業支援（2002～03年）
 - ⇒東京コミュニティ・パワーバンク、NPOコミュニティファンドまち未来設立（03年9月）
- 自治体の政策形成・市民活動推進の支援（2002～07年）
 - 市民活動推進、市民参加、まちづくりなどの条例化、都市計画マスタープランなどの計

画作成、NPO活動の支援・パートナーシップ推進の支援など

<主な実績>

- ①相模原市パートナーシップ推進事業支援（03～07年）
 - ⇒パートナーシップモデル事業コーディネート（04～06年）
 - 村富公園計画ワークショップ、障害者作業所連絡会法人化支援など
 - ⇒パートナーシップ推進市民委員会準備会アドバイザー事業（05～06年）
 - ⇒小山地域パートナーシップモデル事業ファシリテート（06～07年）
 - ⇒地域パートナーシップモデル事業報告書作成（07年）
- ②千葉県パートナーシップ推進事業支援（2003～07年）
 - ⇒「県・市町村・NPOがともに築く地域社会」小委員会委員長（04～05年）
 - ⇒地域活性化プラットフォーム専門委員会委員長（06～07年）
- ③白井市市民参加推進支援（2002～07年）
 - ⇒市民参加指針策定コーディネーター（02～03年）
 - ⇒市民参加推進会議委員（05～07年）
- ④四街道市市民参加条例市民委員会アドバイザー（05～06年）
- ⑤相模原市市民参加手法検討会およびまちづくり条例検討委員会委員（04～05年）
- ⑥新宿区協働カレッジコーディネーター（07年）

3) まちづくり交流・研究

■市民参加のまちづくり日英交流3カ年プログラム（1997～99年）

*グレートブリテン・ササカワ財団助成事業

- ①97年度；まちづくりNPOの役割と市民参加の課題／98年1月12～21日
イギリスから3人のゲストを招き、プレセミナー、東京・谷中地区、京都・千本地区でのワークショップ、市民主体のまちづくり<日英交流>フォーラムなどを開催。
- ②98年度；イギリス訪問調査と交流／9月21～30日
東京ランポ、まちづくりNPOから10名が参加して、マンチェスター、ロンドン、ヘイスティングスなど5都市を訪問し、18のNPO、まちづくり事業体などをヒアリング調査。
- ③99年度；まちづくりにおけるNPOの役割と活動基盤をさぐる／10月11～17日
イギリスから4人のゲストを招き、東京・山谷、世田谷、谷中、多摩、京都・千本、神戸でのワークショップ、シンポジウム、フォーラム開催。

■まちづくり交流フォーラムの開催（2001年、2002年）

- ①01年11月；19団体参加、ポスターセッションとフォーラム開催
- ②02年7月；18団体参加、ポスターセッションとフォーラム開催

■日英まちづくりNPO調査交流（2003～04年）

*グレートブリテン・ササカワ財団助成事業

- ①訪英調査「アセットベースのまちづくり活動」（03年9～10月）
ロンドンを中心に、アセットベースのまちづくり活動をテーマにしてNPO、行政機

関、民間のNPO向け融資機関、支援団体などを訪問、ヒアリング。

⇒事業報告書作成（04年）

②日英DT-CDC研究会開催（04年）

③日英まちづくりフォーラム「NPOなどによる地域再生事業／ソーシャルエンタープライズを支える仕組み」（04年12月）

基調講演；ナオミ・キングスレイ（London Rebuilding Society 事務局長）

■もうひとつの住まい方研究大会（2005～07年）

高齢者の住まいなどに関わる研究大会実行委員会の事務局および企画運営支援

①2006 もう一つの住まい方研究大会；3月12日（日）／新宿・工学院大学

②2007 もう一つの住まい方研究大会；6月10日（日）／新宿・工学院大学

4) 情報発信・出版

①「月刊ランポ」（1996～2003年）、「季刊まちぽっと」（2004～2007年）発行

②書籍出版

③セミナー・研修／カレッジランポ

④ホームページ

■書籍出版

1995；都市計画マスタープラン市民案作成マニュアル「チャレンジ！市民の手でまちづくり」

1996；自治体の高齢者福祉プラン検討報告「家で生きたい」

1997；緑の基本計画策定提案報告「自然を活かした都市をつくる」

1998；「自治体の事業委託と協働のまちづくり」

「98まちづくりの課題～情報公開・まちづくり条例とマスタープラン・都市計画審議会・緑の基本計画」

97年度日英交流報告書「まちづくりNPOの役割と市民参加の課題」

1999；98年度日英交流報告書「まちづくりNPOの活動基盤をさぐる」

「都市計画審議会を変える～運用状況調査と条例試案・提案」

2000；99年度日英交流報告書「まちづくりにおけるNPOの役割と活動基盤をさぐる」

「都市計画審議会条例は変わったか」

2001；市民公募委員実態調査報告「市民参加の新しい扉を開く」

都市計画マスタープラン調査報告「都市マスタープランの課題と市民参加」

2002；「まちづくりNPOの資金・活動・事業～日英の事例と提案～パート1 NPOの資金と支援の仕組み」

2003；「地域からつくるまちづくり条例～課題対応型から事前手続き型へ～」

「まちづくりNPOの資金・活動・事業～日英の事例と提案～パート2 まちづくり事業とディベロップメント・トラスト」

2006；「都市計画マスタープランの課題と市民参加」改訂版

■「季刊まちぼっと」

①準備号／2004年4月発行

<特集・マスタープラン>

特集パート1；東京都マスタープラン最終段階「どう使われた？市町村意見」

特集パート2；東京全市区マスタープラン策定「すすむ・広がる・市民参加」

らんぼ探偵団；あれれ?10mを超えてるよ

Think Pot；がんばれ！市町村 景観法は使えよう

アクションレポート；人と暮らしを未来につなげるまちづくり／ひとまち CDC

②創刊号／2004年7月発行

<特集・公募市民会議>

特集パート1；先行事例に見る公募市民会議の特徴

多様な市民の徹底した討議が生み出す新たな市民参加

特集パート2；公募市民会議からつくられた自治基本条例—多摩市—

微妙な違いが大きな違い！市民案・市長案・議会修正可決文を比較する

アクションレポート；関係者がひとつのテーブルに／狛江市開発協議調整会

Think Pot；なぜ建つ？地下室マンション「地盤面の仕組みと対応」

らんぼ探偵団；

地上3階、地下7階!?「もうゆるさない自然破壊のマンショントリオ」

③第2号／2004年10月発行

<特集・東京都用途地域見直し>

特集パート1；都・区市町・市民／過程に見る3者の意見と関係性

特集パート2；決定権限・都素案に対するアプローチ

意見書提出の周辺住民／特別用途地区の市

Think Pot；スカイラインへのアプローチ「高度地区は高さのルール」

らんぼ探偵団；「風致地区」に6階建てマンション!? 市川市を相手に裁判中

アクションレポート；高架下、どう使う!? イギリスと日本、こんなに違う

④第3号；2005年2月発行

<特集・まちづくり制度改革>

特集パート1；ランポの提案・市民参加と条例中心の制度に

特集パート2；最終報告に向けて・補おう！たりない視点、深めよう！ランポの主張

これに注目！Think Pot；条例のタイプを知ろう！委任・自主・組み合わせ

らんぼ探偵団；

新しい住まい方を提案する「ほっと館」！NPOが1億2千万円の夢に挑戦

アクションレポート；予算づくりの市民参加・志木市における「市民予算編成」

⑤第4号；2005年4月発行

<特集・公募委員調査 2004 前編>

特集パート1；最新結果まとまる・さらに広まった公募委員の採用

特集パート2；4年前とどう変わった？会議公開・採用根拠・女性割合・公募割合

これに注目！Think Pot；諮問機関ってなんだろう？自治体の組織・会議・委員会

アクションレポート；三宅島帰島支援・島民の信頼を得たボランティア活動

らんぼ探偵団；

金儲けになぎ倒される下落合の森・トラストがディベロッパーにストップをかけた

⑥第5号；2005年8月発行

＜特集・公募委員調査2004後編＞

特集パート1；調査結果から考える 公募委員が市民参加で果たす役割

特集パート2；公募委員は4年前とどう変わった？選考基準・採用方法・貢献・非貢献点

Think Pot； 民主的な決定ってどんなもの？ 様々な会議に見る議決要件

アクションレポート；市民（納税者）が選ぶ市民活動支援制度／市川市1%条例

ランボ探偵団；日本初の市民参加手法！市民討議会

第6号；2005年11月発行

＜特集・指定管理者制度＞

特集パート1；公共施設の民間による管理運営の実態

特集パート2；指定管理者制度におけるNPOへの指定の現状と課題

これに注目！Think Pot；公共施設の民間による管理運営の手法

市民・まち・アクションレポート；

全国初の宗像市市民参加・協働・コミュニティー一体化条例

らんぼ探偵団；せいがの森保育園

第7号発行；2006年2月発行

＜特集・ワークショップの設計法＞

特集パート1；あなたにもできる！12フェーズで考える設計法

特集パート2；そうだったのか！事例をもとに設計を読み解く

これに注目！Think Pot；耐震偽装の隠れた問題点/集団規定と単体規定

らんぼ探偵団；これで1棟？蛇のような巨大マンション/自治会の連携プレーで守れ！学園

都市の自然と環境

市民・まち・アクションレポート；

地域密着・商店街活性にもひと役/ミニデイサービス「井戸端げんき」

第8号2006年6月発行

＜特集・まちづくり制度改革＞

特集パート1；都市計画策定過程における市民参加

特集パート2；都市計画事業のサンセット

これに注目！Think Pot；地区計画等の申し出と都市計画の提案

らんぼ探偵団；COS下北沢

市民・まち・アクションレポート；もう一つの住まい方研究大会レポート

第9号；2006年12月発行

＜特集・まちづくり条例運用調査＞

特集パート1；広まる制定はスタートライン—市民がつくる・使うを保障する

特集パート2；市民の声を逃すな！発意から都市計画決定まで

らんぼ探偵団；追跡調査だ！広がる市民討議会

市民・まち・アクションレポート；地区計画等の申し出制度を使う—府中市と杉並区の事例—

第10号；2007年3月発行

＜特集・市民参加条例の評価・検証システム＞

特集パート1；やるだけじゃダメ！条例を検証する仕組みを持とう

特集パート2；条例の効き目は？各自治体の評価結果を見る

これに注目！Think Pot；自治時代の条例・自治基本条例／市民参加条例／協働条例の違いと関係

市民・まち・アクションレポート；NPO法人サーラが指定管理者として管理運営する相模原市立男女共同参画推進センター

らんぼ探偵団；市民まちづくり交流の場—すぎなみ・まちづくり博覧会

第11号 2007年7月発行

＜特集・公益法人改革＞

特集パート1；公益法人改革とNPO法

特集パート2；自治体における公益歩法人改革の影響

これに注目！Think Pot；杉並区都市整備公社のケーススタディ

市民・まち・アクションレポート；第3回もう一つの住まい方研究大会レポート

らんぼ探偵団；まち未来・草の根市民基金助成の活動

■カレッジランポ・セミナー

＜1993年度＞

1) 地方分権と市民自治（全3回）

講師：篠原一（成蹊大学教授）、須田春海（東京ランポ運営委員）、辻山幸宣（中央大学講師）

2) 東南アジアは台所から始まる（全6回）

講師：中原道子（早稲田大学教授）、依田彦三郎（東京大学助手）、福家洋介（大東文化大学助教授）、秋山眞兄（ネグロスキャンペーン委員会事務局長）ほか

3) ディベート講座 (全5回)

テーマ：コメの自由化をすべき、是か否か

- ・オリエンテーションと資料探求方法
- ・資料の吟味の仕方と論題分析
- ・ディベートにおける論理と方法
- ・ディベートの方法・インスタントディベート
- ・ディベートの試合

講師：東 儒孝 (ディベート文化研究所主宰)

4) フィリピンまるごとゼミナール (全8回)

講師：寺田勇文 (上智大学教授)、永野善子 (神奈川大学教授)、吉田よし子 (食用熱帯作物研究者)、門田修 (海洋カメラマン)、伊従直子 (ボリス・メルセス修道女会)、石川 清 (ODA 調査研究会)

5) 臨海部開発セミナー (全3回)

- ①8兆円の財務をチェックする：前田直哉 (都市問題評論家)
- ②都市温暖化と臨海開発：斉藤武雄 (東北大学教授)
- ③巨大開発と市民参加：菅原敏夫 (東京自治研究センター研究員)

6) 自治体の予算書を読む (全3回)

講師：菅原敏夫 (東京自治研究センター研究員)

7) 初級ディベート講座 (全6回)

テーマ：家庭ゴミを有料化すべし、是か否か

講師：東 儒孝 (ディベート文化研究所主宰)

<1994年度>

1) 初級ディベート講座

- ①オリエンテーションと資料探求方法
 - ②資料の吟味の仕方と論題分析
 - ③ディベートにおける論理と方法
 - ④ディベートの方法・インスタントディベート
 - ⑤ディベートの試合
- ・講師：東 儒孝 (ディベート文化研究所主宰)

2) 「中級ディベート講座」

- ①ロジックの復習と反対尋問の方法
- ②政策ディベートの構成
- ③ディベートのノートの取り方・戦略的思考とは何か

④ディベートの試合

- ・講師；東 儒孝

3) 「チャレンジ！まちづくりマスタープラン」

東京生活者ネットワークの受託セミナーとして開催。94年3～7月に6回構成で、まちづくりをテーマにした研修として、都市計画法改正による市町村のマスタープランづくりを市民参加型で進めるための学習を、フィールドワークをまじえて実施した。

- ①マスタープランの仕組みと市民参加
- ②道路計画
- ③河川と崖線（ハケ）／野川流域フィールドワーク
- ④公共施設と地域の構想
- ⑤緑のマスタープラン／狭山丘陵フィールドワーク
- ⑥マスタープランへの市民参加の手法

- ・講師は東京都建設局、都市計画局の職員と東京ランポ運営委員で担当

4) 「トライ！まちづくりマスタープラン」

「チャレンジ！」に続く実践的セミナーとして開催。9～12月に9回構成で調布市をモデルに、地域で市民がマスタープランを考え、作成していくために 必要な知識、準備作業、手法などを具体的に考え、整理することを目的に実施した。

- ・講師；西田 穰（都市プランナー）
- ①オリエンテーション
- ②基礎的データ、既存計画・調査などの収集
- ③まちづくりのイメージづくり
- ④調布市のまちづくりについての夢を描く
- ⑤フィールドワーク
- ⑥現地の観察と問題点の診断
- ⑦上位計画の分析と将来予測・診断結果の報告
- ⑧都市像、整備方針の検討
- ⑨まとめ（都市マスタープランに対する基礎的見解）

5) 条例を読む・使う・つくる

市民の政策づくりのトレーニング講座として、条例づくりに挑む企画を実施。

- ①「オリエンテーション」
 - ・講師；林 和孝（生活クラブ生協）
- ②「市民参加の制度を考える」
 - ・講師；菅原敏夫（東京自治研究センター研究員）
- ③「法律・条例づくりの現場から」
 - ・講師；和田 征（参議院法制局スタッフ）
- ④「市民参加条例ワークショップ」

- ・講師；和田 征（参議院法制局スタッフ）

6) 条例を読む・使う・つくるパート2「条例のフロンティアを検証する」

パート1に続く第2弾として、主にまちづくりの分野を中心に企画。

①「真鶴町・まちづくり条例」

- ・講師；野口和雄（都市計画プランナー）

② 11月15日「新宿区・住宅基本条例」

- ・講師；根本二郎（新宿区議）／矢口 亮（新宿区住宅計画課長）

③「川崎市・市民オンブズマン条例」

- ・講師；佐藤紘毅（川崎自治研究センター研究員）

4) 生活クラブ生協職員研修「ディベート講座」

95年1月に全2回で、ディベートの考え方、情報収集と分析、方法論を理解し、価格破壊をテーマにミニディベートを実施。）

- ・講師；林 和孝／辻 利夫（東京ランポ）

<1995年度>

1) 市民活動パワーアップセミナー～市民団体が活動しやすい制度を求めて～

NPOの法人取得の制度化を求める立法活動への支援と地域におけるNPOの役割と可能性について考え、理解することを目的に実施。保谷生活者ネットワークとの共催。

①「市民活動は社会のなかでどのような役割と意義をもつのか」

- 講師；柏木 宏（JPRN主宰）

②「市民団体はどのような活動の仕方や運営をすれば力がでるか」

- 講師；松原 明（シーズ事務局長）

③「市民団体が活動しやすい制度と仕組みはなにか～まちづくりを中心に～」

- 講師；林 泰義（計画技術研究所代表／玉川まちづくりハウス主宰）

2) 「まちづくり合意形成セミナー」

住民参加のまちづくりにおける参加者相互および行政との合意形成の方法をテーマに入門編と中級編に分けて開催。

①「入門・まちづくりと合意形成」

②「中級・合意形成セミナー」

- ・講師；林 泰義（計画技術研究所代表／玉川まちづくりハウス主宰）

3) 「地域生活者ネットワーク・ディベートセミナー」

世田谷生活者ネットワークとの共催で、大田、品川、目黒の各ネットワークに呼びかけて全5回で開催。

①「オリエンテーションと資料探求方法」

②「資料の吟味の仕方と論題分析」

- ③「ディベートにおける論理と方法」
- ④「ディベートの方法・インスタントディベート」
- ⑤「ディベートの試合」
 - ・講師；東 儒孝（ディベート文化研究所主宰）
- ・テーマは「放置自転車対策としてのレンタサイクルの導入」

4)「世田谷まちづくりセミナー」

世田谷ネットとの共催で、意欲的にまちづくりに取り組み、成果をあげている世田谷区の事例から、自治体における今後のまちづくりの課題を考える。

- ①「新都市整備方針と市民主体のまちづくり」
 - 講師；井上赫郎（首都圏総合計画研究所代表）
- ②「子どもの目から見たまちづくり」
 - 講師；荻原礼子（まちワーク研究会主宰）
- ③「農地と屋敷林は残せるか」
 - 講師；関口孝光（東京ランポ運営委員）
- ④「障害者が共に暮らせるまちは」
 - 講師；山崎富一（世田谷ボランティアセンター事務局次長）
- ⑤「高齢者が住みやすいまちとは」
 - 講師；林 泰義（計画技術研究所代表）

5)「情報公開マスター講座」

情報公開法を求める市民運動と共催。情報公開条例を活用をとおして自治体改革の方向を探る実践的セミナー。東京のほか埼玉、千葉、神奈川などの女性の地方議員に呼びかけを行った。

- ・講師；奥津茂樹（情報公開法を求める市民運動事務局長）
- ①「私たちの税金はどう使われているのか」
- ②「学校に市民社会の風を入れていくために」
- ③「みんなが考えつくりあげていくまちづくり」
- ④「こんなこと、あんなことでも情報公開が使える」

6) 生活クラブ生協研修ディベートセミナー

(1)多摩南生活クラブ生協理事・管理職研修

5～7月に全3回で実施。

- ・講師；東 儒孝（

(2) 生活クラブ生協センター長研修ディベートセミナー

7～9月に全3回で「組織活動の現状分析と方針策定」の手法についてディベートの考え方を学ぶ。

- ・講師；東 儒孝

<1996年度>

1) 情報公開マスター講座

情報公開法を求める市民運動と共催。情報公開条例の活用を通して、自治体改革を市民自治の視点から、改革の方向性を探る実践的セミナーとして実施。

- ①「私たちの税金はどう使われているのか」
- ②「学校に市民社会の風を入れていくために」
- ③「みんなが考えつくりあげていくまちづくり」
- ④「こんなこと、あんなことでも情報公開が使える」の全4回実施。

・講師；奥津茂樹（情報公開法を求める市民運動事務局長）

2) 企画立案セミナー

身近な生活の中の疑問や問題点を自分の中だけに閉じ込めずに、仲間と一緒に解決の方法を考えるための企画の立て方、ノウハウを学ぶことを目的に開催。

- ①「企画とは何か」

オリエンテーションとして、企画づくりの基礎を考える。

・講師；西畑ありさ（まちづくりデザイナー）

- ②「地域起こし自分起こし」

公園づくりを事例にワークショップ形式でどんな公園がほしいか企画してみる。

・講師；荻原礼子（まちワーク研究会主宰）

- ③「私たちはこんなことをやってみました」

実際に地域で企画を立て、実現してきた4人からの事例報告を受け、ワークショップ。

- ④プレゼンテーション「企画を実行するために」

各受講者が考えてきたアイデアを企画書にまとめ、プレゼンテーションを行い評価。

・講師；川崎あや（アリスセンター事務局長）

3) 出前講座「生活クラブ埼玉まちづくり部会ディベート入門」（全2回）

生協活動の問題点とその解決の手法をディベートの方法を学び、考えることを目的に開催。

- ①ディベートの基礎について

- ②「支部役員は班毎の順番制で選出すべし、是か否か」をテーマに模擬試合

・講師；辻 利夫（東京ランポ事務局長）

4) 初級ディベート講座

埼玉、千葉などの地域の市民活動を担う女性を対象に開催。

- ①「オリエンテーションと資料探求方法」
- ②「資料の吟味の仕方と論題分析」
- ③「ディベートにおける論理と方法」
- ④「ディベートの方法・インスタントディベート」
- ⑤「ディベートの試合」

・ディベートテーマ；「新宿区に焼却型清掃工場を建設すべし。是か否か」

・講師；東 儒孝（ディベート文化研究所主宰）

5) 地方分権セミナー「分権社会のビジョンと条件」

12月の地方分権推進委員会答申を前に、地方議員を対象に地方分権論議を市民自治を進める視点からそのビジョン、現時点での推進委員会内部での主要な争点、地方分権における議会のあり方を提示し、議論するために開催。主な対象は埼玉、千葉、東京などの地方議員とスタッフ。

①「地方分権とは何か」

・講師；並河信乃（行革国民会議事務局長）

②「財政の自治と補助金・税財源改革」

・講師；神野直彦（東大教授）

③「地方分権推進委員会の主要な争点」

・講師；島田恵司（自治労地方分権スタッフ）

④「地方分権と議会改革」

・講師；澤井 勝（北九州大学教授）

6) 情報公開法セミナー「情報公開法要綱案と自治体への影響」

情報公開法を求める市民運動と共催。情報公開法要綱案の解説と評価、法案化の問題点、自治体条例との関連、条例の制定・改正にあたってのポイントなどについて考えることを目的に実施。

①「要綱案づくり・情報公開部会と官庁との論争点」

講師；秋山幹男（弁護士／前行革委員会情報公開部会委員）

②「これからの自治体条例制定・改正のポイント」

講師；奥津茂樹（情報公開法を求める市民運動事務局長）

7) 「自治体の民間委託と市民事業の可能性」

東京生活者ネットワークの研修セミナー。自治体の民間委託を、市民自身が地域社会のニーズに共同して応えていく市民自治の面から具体的な事業分野の事例を通じて考えていくことを目指す。

①「自治体の民間委託の現状と問題点」

講師；大石田久宗（三鷹市コミュニティ課）

②「ホームヘルプサービス」

講師；細木博雄氏（中野区新井地域センター所長）

③「高齢者給食」

講師；辻山幸宣（中央大学教授）／細木博雄

④「学校給食」

講師；鈴木秀章（前東久留米養護学校事務局長）／鈴木庄二郎（三鷹市職組）

⑤「公園の運営管理」

講師；十文字修（舞岡公園を育くむ会指導員）

⑥「市民事業とNPOの可能性」

講師；宮崎俊作（前くにたち文化・スポーツ振興財団事務局長）

<1997年度>

1)「まちづくりマスタープランとアカウンタビリティ～英国の事例から～」

・日本の都市計画策定のあり方を市民参加の面からみて重要となる論点を考えるために、イギリスの都市計画改革のキーワードとされるアカウンタビリティと情報公開のシステムを事例を通じて学び、参加の手続について理解を深めることを目的に開催。同じテーマで東京生活者ネットワークの研修と一般市民向けのセミナーを実施した。

①「都市計画における市民参加とアカウンタビリティ」

②「マスタープランと今後の都市計画システム」

講師；高見沢実（横浜国立大学工学部助教授）

2)「1998年まちづくりの課題」セミナー

・まちづくりにおける市民参加を、いま焦点となっている課題に即して具体的に考え、理解することを目的に、地域の市民団体スタッフを対象に開催。

①「まちづくりと情報公開」

講師；奥津茂樹（情報公開法を求める市民運動事務局長）

②「まちづくり条例」

講師；渡辺俊一（東京理科大学教授）

③「都市計画審議会がまちにやってくる」

講師；野口和雄（地域総合計画研究所スタッフ）

④「緑の基本計画」

講師；丸田頼一（千葉大学教授）、小谷幸司（東武計画環境計画部主任）

<1998年度>

1)「緑の基本計画を考える」

東京生活者ネットワーク研修セミナーとして企画。自治体の「緑の基本計画」策定に対する市民からの提案づくりのための考え方とノウハウを理解することを目的に実施。

①「緑とはなに？」

講師；山本紀久（愛植物設計事務所代表）

②「制度から見た“緑”」

講師；関口孝光／伊藤久雄（東京ランポ理事）

③「市民の目で作る計画とは」

講師；土方 保（前・東京都都市計画局公園緑地計画）

2)「NPO活動と地域・自治体」

保谷市民事業推進センター“セプロス”の受託セミナーとして企画。特定非営利活動促進法の制定に伴い、地域における市民活動および市民事業の展開について市民および保谷

市職員を理解を得ることを目的に実施。

①「地域社会におけるNPO活動と行政の取り組みを考える」

講師；山口玲子（東京都生活文化局コミュニティ文化部）

辻 利夫（東京ランポ理事）

②「分権化へ向けた自治体とNPOの関係を考える」

講師；辻山幸宣（中央大学教授）

③「NPO法とNPOの事業活動を考える」

講師；松原 明（シーズ事務局長）

3)「まちづくり政策の課題」

地方議員とそのスタッフを対象に、地域のまちづくりの課題として関心を集めている中心市市街地活性化事業と地域交通2つをテーマについての学習を目的に開催。

①「中心市街地活性化事業とは」

講師；関 和実（神奈川県商業観光課）

②「市街地活性化事業と市民参加」

講師；川上雅一（都市プランナー）

③「地域交通とまちづくり」

講師；大西 隆（東京大学教授）

④「福祉のまちづくりと交通」

講師；秋山哲男（都立大学講師）

<1999年度>

1)「市民参加のまちづくり／日英NPOの活動から」

東京ランポ主催の「市民参加のまちづくり日英交流プログラム」の成果をもとに、英国NPOの活動実態との比較から日本のまちづくりNPOの活動基盤についての理解と議論をするために開催。

①「英国まちづくりNPOの活動」

・報告；東京ランポ訪英チーム

②「英国の制度と日本のまちづくりの展望」

・講師；林 泰義（計画技術研究所代表）／村木美貴（東京工業大学大学院助手）

新井美沙子（東京ランポ理事長）

2)自治体議員サポートセミナー「議会の立法機能を高める」

首都圏の市区町議員とそのスタッフを対象に、地方分権に伴う議会の役割の変化を踏まえ新人議員の立法活動への支援を目的に開催。

①「これだけは知っておきたい地方財政」

講師；大石田久宗（三鷹市職員）

②「政策立案で効果的な議会活動」

講師；新井美沙子（東京ランポ理事長）

③「分権化で変わるまちづくりの仕組み」

講師；高見沢実（横浜国立大学助教授）

3) 多摩南議員ネットワーク研修「自治体財政の課題」

多摩南地域の女性議員ネットワークの研修セミナーとして、自治体財政の見方と課題についての理解することを目的に開催。

①「自治体の予算・決算」

講師；大石田久宗（三鷹市職員）

②「ワークショップ・予算質問の組み立て」

講師；新井美沙子（東京ランポ理事長）／伊藤久雄（東京ランポ理事）

③「自治体の公会計改革」

・師；徳江 昇（藤沢市代表監査）

4) 自治体職員ステップアップ講座

「行政と市民参加～これからのパートナーシップをどうするか～」

パートナーシップや協働の考え方が広がるなかで、ランポの調査分析と日米事例をもとにして、市民参加による自治体運営の課題を理解することを目的として開催。自治体職員および市民団体のスタッフを対象に実施。

①「市民参加事例の比較と課題～都市計画マスタープラン策定調査から～」

講師；三木由希子（情報公開クリアリングハウス室長）

②「市民参加の手法と考え方～日米の事例を通して～」

講師；秋本福雄（東海大学教授）

5) まちづくりセミナー「町に都市計画審議会がやってくる」

都市計画法改正による市町村都市計画審議会の設置条例改正を市民参加の視点から考えるために、東京ランポの審議会運用状況調査と条例案試案の解説も含めて、まちづくり団体スタッフ、自治体担当職員を対象に10月7日に3コマで開催。

①「都市計画審議会はどう変わるか」

講師；二宮公雄（都市プランナー）

②「都市計画審議会の現状と分析～審議会運用状況調査から～」

講師；西田 穰（都市プランナー）

③「市民参加と都市計画審議会」

講師；新井美沙子（東京ランポ理事長）

④「都市計画審議会への提案」

講師；伊藤久雄（東京ランポ理事）

<2000年度>

1) 分権で広がる地方自治体の立法機能～作ってみよう！わがまち条例～

①地方自治体首長として分権にかける夢～自治基本条例をつくる～

講師；逢坂誠二（北海道ニセコ町町長）

②分権一括法で地方自治体は何ができるようになったのか」

講師；辻山幸宣（中央大学教授）

③自治体独自の条例づくり

講師；山口道昭（川崎市職員）

2) ～まちにマンションがやってきたとき～地区計画や建築協定：まちづくりのルールとしての使い勝手は？

①地区計画と建築協定

講師；井上赫郎（まちづくりコンサルタント）

②建築協定を成功させたコミュニティの底力～谷中大京マンションの設計変更事例～

講師；手島尚人（谷中学校代表）、大越 武（大京広報室長）

③地区計画や景観条例はまちづくりのためにどう機能したのか～国立市明和マンション建設からの問題提起～

講師；井上赫郎

④ミニフォーラム「マンション問題に見る都市計画の仕組みの可能性と限界性」

3) 地域で支え合って暮らす住まい方を考える

①自立生活型小規模高齢者グループハウス・実践例

講師；古居みつ子（建築家）

②コレクティブハウジングの可能性と課題を探る

講師；小谷部育子（日本女子大学住居学科教授）

<2001年度>

1) 市民公募委員制度は市民参加の新しい扉を開くか

市民公募委員制度の調査研究報告および各自治体における事例報告を基に、市民公募制度の市民参加における位置付けと、市民自治へ向けた課題などについてパネルディスカッションを行った。

報告①「市民公募制度の実態と課題」／庄嶋孝広（ランボスタッフ）

報告②「全員公募大量参加と行政との“協働型自治”の可能性」

日野市の事例；金井 透（まちづくりフォーラム・ひの）

三鷹市の事例；森重嘉之（三鷹市民プラン21自治体経営分科会座長）

コメント；高橋秀行（岩手県立大学教授）

パネルディスカッション

2) 子どもと地域をつなぐまちづくりの試み

地域で子どもを対象にした、子どもが参加したまちづくりの試みを事例報告市、その課題をさぐった。

・事例報告

- ①まちづくり子ども会議；夏井 賢（川崎市教育委員会障害学習推進課）
- ②「総合的学習の時間」とまちづくり；松本千秋（江戸川区都市開発住宅課）
- ③まちづくり学習プログラムの開発；宮崎伸哉（川崎市まちづくり局建築指導課）
- ④施設運営への参加～杉並区児童青少年センター「ゆう杉並」～；
浅野 純（元「ゆう杉並」中高生委員会委員長）

・パネルディスカッション

3) まちづくり条例と都市計画

まちおこし的なものから自治基本条例的なものまで多様な展開をみせてきたまちづくり条例の中で、都市計画分野を中心に近年のまちづくり条例の動向と課題を事例を基に明らかにし、議論を行った。

・ 報国

- ①まちづくり条例の動向；小泉秀樹（東京大学大学院助教授）
- ②都市計画マスタープランとまちづくり条例；室地隆彦（練馬区都市計画課長）
- ③地域課題への対処とまちづくり条例；角間 裕（三鷹市都市計画主事）

・パネルディスカッション

< 2002年度 >

1) 都市再生関連法でどう変わる地域まちづくり

新たに制定された都市再生特別措置法、都市再開発法等の一部改正法、建築基準法等の一部改正法の施行によりまちがどのように変えられるのか、市民一自治体のまちづくりが形骸化しないのかなどの課題を考える。

- ①都市再生関連法の制定経過報告；東京ランポ
- ②都市再生関連法と地域まちづくりへの影響；柳沢 厚（C・まち計画室代表）
- ③市民一自治体のまちづくりの課題；早川 淳（東京ランポ理事）

・意見交換

2) 使おうコーポラティブ・住まいづくりからコミュニティづくりへ

住民が計画から建設まで共同して参加するコーポラティブハウスの計画の進め方と、地域コミュニティの芽をその後どう育てて行くかなど、具体的な事例に学ぶ。

- ①大規模なコーポラティブ；大久保隆行（全国コープ住宅推進協議会理事）
- ②手づくりのコーポラティブ；山野 宏（愉快的な住まいの会コーハウス喜多見在住）

・会場とディスカッション

< 2003年度 >

1) まちづくり条例最前線からの課題

- ①まちづくり条例策定の課題と提案
講師；伊藤久雄（東京ランポ理事）

②狛江市まちづくり条例案

講師；大方潤一郎（東京大学教授）

③杉並区まちづくり条例

講師；西田 稔（都市プランナー）

2) 自治体議員研修講座

「議会のしくみ・まちのしくみ～地域・市民と運動した議会がつくる、新たな魅力・まちづくり～」

<第1部>

①地方自治と議会；辻山幸宣（中央大学教授）

②まちづくりと議会；小泉秀樹（東京大学大学院助教授）

③自治体財政と議会；大石田久宗（三鷹市職員）

<第2部>

①まちの課題と対応；野口和（都市プランナー）

②地域に新しい公共の種をまく～ワークショップの実践；林泰義（玉川まちづくりハウス）

③議員活動と議会；新井美沙子（東京ランポ理事）

2) 市民向けまちづく出前講座 *講師は東京ランポ

- ・練馬まちづくりセミナー「改正建築基準法と用途地域の見直しセミナー」
- ・港区白金幼稚園職員・父母会学習会「マンション問題の動向とまちづくり」
- ・三鷹市大沢まちづくり研究会学習会「用途地域とまちづくり」
- ・東村山生活者ネット学習会「東村山駅前再開発事業」
- ・芝3丁目終の住処を守る会学習会「市民主体のまちづくり」

<2004年度>

1) 地方財政セミナー「市民の目で見ると自治体財政の仕組みと課題」

*東京市民調査会受託研修

①自治体財政の仕組み；沼尾波子（日本大学経済学部助教授）

②自治体財政の課題と展望；川股 隆（関東学院大学講師）

③市民の提案を活かす予算のあり方；伊藤久雄（東京ランポ理事）

2) 公募市民会議は市民参加をどう変えたか

①公募市民会議への視点 庄嶋孝広

②事例報告

志木市民委員会-----予算編成まで行った「常設型」／望月泰宏さん（第1期会長）

大和市自治基本条例をつくる会-----徹底したPIの実施／太田善夫さん（会長）

みたか市民プラン21会議-----解散後のメンバーの活動を追う

／内仲英輔さん（自治基本条例をつくるみたか市民の会世話人）

3) まちづくりセミナー

＊東京市民調査会受託研修

- ・武蔵野生活者ネットワーク「道づくり入門」
- ・品川生活者ネットワーク「指定管理者制度とは」
- ・西東京生活者ネットワーク「保谷駅前再開発事業」
- ・八王子生活者ネットワーク「八王子駅前再開発事業」
- ・国分寺生活者ネットワーク「国分寺駅北口再開発」
- ・町田生活者ネットワーク「指定管理者制度」
- ・杉並生活者ネットワーク「指定管理者制度」
- ・狛江生活者ネットワーク「指定管理者制度」
- ・目黒生活者ネットワーク「市民まちづくり入門」
- ・日野生活者ネットワーク「;景観条例の可能性」

講師は東京ランポ

<2005年度>

1) 市民参加条例の効き目を検証する

①市民参加条例の検証の視点；庄嶋孝広（東京ランポスタッフ）

②事例報告

- ・和光市市民参加条例・・・全国初の市民政策提案手続を制度；加藤賢司（和光市市民まちづくり推進課）
- ・狛江市の市民参加と市民協働の推進に関する基本条例・・・参加・協働一体型；金築宏美（狛江市市民協働課）
- ・宮代町市民参加条例・・・公募委員登録制度、市民参加計画などを持つ；伊東高幹（宮代町総務政策課市民参加推進担当）

<2006年度>

1) 特別講座「新しい市民社会の可能性を考える～ポートランドにおける市民参加とコミュニティ自治活動の事例から～」

講師；スティーブ・ジョンソン（ポートランド州立大学教員）

<2007年度>

1) 日本の姿から考える これからのまちづくり

①映像と講演「歴史をひもとき、明日の自分と出会う」

講師；姫田忠義（日本民族映像研究所主宰）

映像は北海道アイヌの伝統文化「熊おくり」

②映像とディスカッション「住みたいまちをつくる」

講師；民岡順朗（「絵になるまちをつくる」著者）、姫田忠義

映像はスペインとフランスにまたがるバスク人の生活と文化

③大和市の里山でディスカッション「伝承文化と地域を考える」

講師；姫田忠義